

2009 年朝日新聞社杯試合要項

チームの受付番号

会場

チームの連絡担当者へ

チームメイトに試合要項の内容を説明し、試合運営上支障のないようご協力下さい。

1. 試合日程・フライト・会場・チーム番号：別表参照、

試合時間については以下の通りです。

10 日（土） 12:00 ～ 14:20（休憩 20 分） 14:40 ～ 17:00（食事休憩 40 分） 17:40 ～ 20:00

11 日（日） 10:30 ～ 12:50（食事休憩 40 分） 13:30 ～ 15:50（休憩 20 分） 16:10 ～ 18:30

12 日（祝） 10:00 ～ 12:20（食事休憩 40 分） 13:00 ～ 15:20（休憩 20 分） 15:40 ～ 18:00

☆途中休憩時間を短縮し、開始時間を早めることがあります。途中から参加される方は余裕を持って会場においで下さい。

☆キャンセルなどによりフライトやチーム番号が変更になる場合があります。会場が変更になる場合のみお知らせします。試合初日受付にて正規の対戦表をお渡しします。

2. 試合方法：22 ～ 28 チームによる 1 試合 20 ボード、9 試合のスイス方式の VP 戦。

☆ 20 ボード通して同一ペアと対戦します。途中チームメイトとスコアをあわせたり、プレイヤーの交代はありません。

☆ ホームチーム／ビジティングチームの区別なく、EW ペアが対戦相手のテーブルへ移動してプレイを始めていただきます。もし対戦ペアが決まらない場合はカードローで勝ったチームが対戦ペアを選ぶ事ができます。

☆ 第 1 ～ 第 6 ラウンドはテーブルのボードをシャフルしてプレイしていただきます（一部例外あり）。第 7 ～ 第 9 ラウンドは事前に組み込んだ共通ボードをプレイしていただきます。

3. 順位の決定方法

- I) IMP 差を WBF-VP スケール (20 ボード) により換算し、VP の合計で順位を決定します。
- II) 9 ラウンド終了時、最多 VP 獲得チームが複数ある場合、4 ボードのプレーオフを行い獲得 IMP の多いチームを優勝とします。4 ボードプレイしても IMP 差がつかなかった場合は 1 ボードのプレーオフを決着がつくまで繰り返します。ただしマスターポイントは 1 位タイとして計算します。

4. メンバー変更：1 月 8 日（木）正午まで、キャンセル：1 月 9 日（金）正午まで

1 月 8 日正午以降のメンバーの変更は、上位 4 人のシードポイント合計が変更前より上回らない場合に限り認めます。

試合開始後も上位 4 人のシードポイント合計が変更前より上回らないメンバー変更は認めますが、すでに 1 試合でも出場した人の削除や、他のチームで 1 試合でも出場した人の追加はできません。

5. コンペション制限

フライト A でコンペションカード事前提出ペア（別紙同封）は記載のシステム（リスト D, E）を使用できます。

同一のコンペションカードを各自が 1 部ずつ携帯のペアは、公認コンペションリスト C まで使用できます。

6. 組合せ方法

第 1 回戦：チーム番号により、（奇数チームの場合は 3 を引いた数が基準となります）

22 チーム：1-12, 2-13, 3-14, 4-15, 5-16, 6-17, 7-18, 8-19, 9-20, 10-21, 11-22

24 チーム：1-13, 2-14, 3-15, 4-16, 5-17, 6-18, 7-19, 8-20, 9-21, 10-22, 11-23, 12-24

26 チーム：1-14, 2-15, 3-16, 4-17, 5-18, 6-19, 7-20, 8-21, 9-22, 10-23, 11-24, 12-25, 13-26

28 チーム：1-15, 2-16, 3-17, 4-18, 5-19, 6-20, 7-21, 8-22, 9-23, 10-24, 11-25, 12-26, 13-27, 14-28

第 2 回戦以降：

常に順位順に 1-2, 3-4, 5-6, 7-8, 9-10, …… と対戦します。

※ 第 6 回戦までは再戦を避けるために対戦を調整します。

※ 合計 VP が同点の場合は、前ラウンドの獲得 VP の多いチームを上位とします。これも同点の場合は前ラウンドの上位チーム（1 回戦は若いチーム番号）を上位とします。

※ チーム数が奇数の場合は下位 3 チームをトライアングルの対戦とします。1 チームと 10 ボードずつ対戦し、2 チーム分の合計 20 ボードの IMP 得失点差で VP を決定します。第 6 回戦までは同一チームとの対戦ボード数の合計が 20 ボードになるまでは再戦を

行います。20 ボードを越える場合は対戦の調整を行います。第 7 回戦以降は対戦の調整は行いません。

7. 時間制限

遅いプレイには次の通りボードをキャンセルします。

相手ペアが一方的に遅い場合は、ディレクターにモニターを要請して下さい。

※ 10 ボードの制限時間（手をつけていないボードをキャンセル） 開始より 65 分

※ 試合終了の制限時間（報告用紙の提出） 開始より 140 分

8. 制限時間に対するペナルティ

I) 遅刻

遅刻のためプレイできなくなったボードに対して（3 × ボード数）IMP を対戦相手に与えます。30 分以上の遅刻は、不戦敗とします。

II) 遅いプレイ

一方にのみ責任のある場合、制限時間でキャンセルされたボードに対して（3 × ボード数）IMP を相手に与えます。

III) 時間延長、その他

制限時間の延長は一切行いません。報告書提出期限にまだ結果の出ていないボードはすべてキャンセル。一方にのみ責任のある場合、キャンセルされたボードに対して（3 × ボード数）IMP を相手チームに与えます。

頻繁に遅刻・遅いプレイを繰り返すチームに対しては別途ペナルティを課します。

9. 不戦勝・不戦敗

I) 不戦勝チームには次の内、最大の VP を与えます。

a. 自チームの平均得点 *

b. 相手チームの平均失点 * * 実際に試合を行った全試合を対象とします。

c. 18VP

※ 最終ラウンド終了までは不戦勝のラウンドは仮に 18VP として順位を決定します。

II) 不戦敗は 0VP になります。

III) 不戦勝チームはメンバーの任意の 4 名が出場したことにできます。

不戦敗チームは誰も出場しなかったことにはなりますが、全試合数は 9 試合です。

10. マスターポイント

出場数が 5 試合に満たないメンバーは失格し、MP は発行されません。

11. 競技会費：チーム当り 60,000 円

前もって下記の方法でお支払いください。1 月 6 日以降に連盟事務局以外でお支払いのチームは、試合当日領収書または振込控えをご持参下さい。

a. 連盟事務局、四谷 BC、横浜 BC にて

b. 銀行振込 三菱東京 UFJ 銀行六本木支店 普通 1114655

社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

c. 郵便振替 00190-5-15481

社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

12. キャプテンと上告

各チームはキャプテンを指名して下さい。特に指名がなければ連絡担当者をキャプテンとします。

上告は規定の用紙で当該セッション終了後 30 分以内にキャプテンが行って下さい。

13. その他

出場プレイヤーは試合開始から 20 ボードのプレイ終了まで禁煙です。

外部と連絡可能な電子機器の使用を禁止します。携帯電話は電源を切るか、着信音が鳴らないように設定してください。

その他運営上必要な決定は、競技担当理事・運営責任者・主任ディレクターが協議の上行ないます。

以 上